

学校災害マニュアル

葛西小学校と葛西中学校が一体型の校舎で、施設として一体運営されている。本校は、江戸川区の南部、葛西エリアに位置している。海拔0m地帯に位置しており、洪水・高潮のリスクが高い地域である。近くに荒川や旧江戸川が流れており、大雨や台風の際に氾濫の危険性がある。また、地盤は軟弱地帯であり、地震時には液状化現象のリスクもある。住宅密集地であり、学校周辺に高層マンションや商業施設もあることから、避難所開設の際は、多くの避難者が来校することが予想される。

学校の現状（令和7年4月21日現在）

全校児童 839名		教職員数
第1学年	123名	44名
第2学年	131名	
第3学年	148名	
第4学年	144名	
第5学年	140名	
第6学年	153名	

校舎	平成31年3月建設
○登校時刻	午前 8時15分～ 8時25分
○下校時刻	午後14時20分～15時10分
○昇降口	西昇降口：2年生 東昇降口：1、3～6年生
○登下校時の環境	・校舎北門、東門、西門から登下校 ・南門は緊急時のみ使用 ・登校は個人で8時10分前は昇降口に整列

学校の立地環境

○学校の立地	・ 海拔 0m（江戸川区ハザードマップにより津波浸水区域） ・ 交通 校舎の東側に環七通り（都営バスの停留所あり） 校舎の西側に葛西中央通り（都営バスの停留所あり） 校舎の南側徒歩10分のところに東西線葛西駅 ・ 公園 校舎から西50m先に宇喜多東公園がある
○自然的環境	・ 校舎の北200mに新川が流れている。 ・ 校舎の東1.8kmに旧江戸川が流れている。 ・ 校舎の西2.5kmに中川が流れている。 ・ 校舎の南4.5kmに東京湾が広がっている。
○社会的環境	・ 学区全体的に住宅街が広がっている。 ・ 学区の南側は葛西駅周辺で、商業施設や高層ビルが立ち並ぶ。